

## 広報広聴常任委員会研修視察報告書

1. 実施日 令和6年7月16日(火)～17日(水)
2. 参加者  
委員長 山口 将  
副委員長 川田 隆志  
委員 黒澤 佳代子  
委員 佐藤 久芳  
委員 堀越 幸広  
委員 須田 敏彦  
事務局 椎名 香織
3. 視察地 静岡県駿東郡清水町  
静岡県湖西市
4. 交通機関 貸切バス
5. 視察結果 別紙のとおり

## 静岡県駿東郡清水町

面積：8.81km<sup>2</sup>

人口：31,643人（令和6年8月1日現在）

人口密度：3,591.71人/km<sup>2</sup>

### 【概要】

清水町は、明治22年に13カ村が集まり清水村となり、その後昭和38年に町制を施行し、現在の清水町となりました。

地勢的には、伊豆の天城山に源を発する狩野川が町の中央部を横断して流れており、それによって町は南北に分かれています。町の南側に標高256mの徳倉山、標高75mの本城山がある以外は、ほぼ平坦な地形となっています。

また、日本一の湧水量を誇る柿田川が国道1号沿いから湧き出し、南に向かって、約1.2kmを流れ、本城山に出会う位置で伊豆の天城山を源とする狩野川に合流しています。

### 【調査事項】

高校生との意見交換について

### 【まとめ】

清水町では、選挙権年齢が18歳に引き下げられたことから、若者世代の政治意識調査を目的として、平成28年度から清水町内の沼津商業高校の生徒との意見交換会を開催しています。

テーマは日常生活における体験を通じたものであれば、意見が出しやすくなるのではないかと考え、高校生にとって身近な事柄を広報広聴委員会において決めているとのことです。

また、意見交換会で出された意見は否定しない、意見が出ないときには進行役が率先して話をするなど、運営方法に関して参考になる内容も多かったです。

本町で意見交換会を開催するに当たっては、意見や要望について実際に改善や実現につながることを望ましいですが、至らなかった場合でも、十分にフォローすることが大切だと思います。研修視察において、お話頂きました数多くの手法を今後の参考にしていきたいと思います。

## 静岡県湖西市

面積：86.56km<sup>2</sup>

人口：57,564人（令和6年7月末日現在）

人口密度：667.23人/km<sup>2</sup>

### 【概要】

静岡県の最西端に位置し、東は風光明媚な浜名湖、西は愛知県豊橋市に接しており、本州のほぼ中間点にあたります。また、南は暖流が流れる太平洋に接し、西北は赤石山脈に囲まれ、好温適雨で気象条件にも恵まれています。交通の便もよく、JR東海道本線の新居町・鷺津・新所原の駅を設けています。更に国道1号は南部を東西に走り、東名高速道路の三ヶ日インターチェンジまで20kmの地点にあります。

### 【調査事項】

高校生との意見交換について

### 【まとめ】

湖西市では、選挙権年齢の18歳への引き下げを踏まえ、「若者の議会活動に対する認知度の向上」を図ることや、「若者の考えを政策・提言に反映させる」、「若者がまちづくりを考える」きっかけづくりとすることを目的として、平成28年度から湖西市内の湖西高校、新居高校の生徒との意見交換会を開催しています。

若者の考え方、捉え方などがより一層新たな視点や発想へつながることを期待し、テーマは議員側で決めるのではなく、高校生側に決めてもらっているとのことでした。

本町で意見交換会を開催するに当たっては、意見や要望に対する対応などを十分に検討したうえで、綿密な計画と準備が必要だと思えます。また、町内の高校の生徒だけを対象とするのではなく、町内に在住しながら町外の高校へ通う生徒との意見交換の機会を設ける必要もあると考えます。